

かもめのひろば

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合
KFP広報誌



■CONTENTS■

1. 『ライフプラン寸考』第 41 回 ～本格的なライフプラン ②問題点～
★KFPのセミナー案内★
★KFPニュース★
 2. 『くらしに役立つ「マネーカ」検定』第 35 回 ～旅行保険編～
 3. 『ベテランFPの目』第 25 回 ～ラストメッセージ～
 4. 『賛助会員の声』第 9 回 ～リタイア後のライフプランニングの重要性～
- ◇編集後記◇

1. 『ライフプラン寸考』第 41 回 ～本格的なライフプラン ②問題点～

CFP:仁科 眞雄

ライフプランを作っていると様々な問題事例に遭遇します。

夢が大きすぎてなかなか叶わない～小説家になりたいくて、歌手やサッカー選手になりたいくて、貧乏をしながら挑戦し続ける～なかなか目標を達成できないのは問題でしょうが、若い人にはやる気を起こすエネルギー源にもなること。目標・目的達成に向かって大いに切磋琢磨してほしいものです。

お客様に大切にしたいのは「自分では気がつかない、見えない問題点がないか」ということです。だいぶ前のことですが、若い夫婦がマイホームを買いたいと相談にきました。29歳で年収は400万円、中古物件なら買えると思いましたが、源泉徴収表を良く見ると社会保険料が6～7%しかありません。聞いてもらおうと、勤務会社は厚生年金に加入していないと言うではありませんか。本人は年金の知識が全くなく、国民年金にも加入していない状況でした。住宅購入どころではなく、「老後資金をどう確保するか」という思いもかけない問題点が浮き彫りになりました。

大工・左官・塗装・畳屋さん等、腕に自信を持ち、年金など歯牙にもかけなかった職人さんは大勢いますが、年を取り体が不自由で働けず、年金は皆無で生活に困っているという社会記事を読んだことがあります。昔、元気の良いご夫婦が二人連れでこられた相談事例を思い出します。ご主人は理髪店を営んでいます。52歳になった今まで国民年金を一銭も払っていない由～奥様が大変と気がつき、何とか良い方法がないかという相談でした。今の年金制度では大変難しいテーマですが、その理髪店の経営形態にまで話が及んだのを思い出します。

自営業の人や中小零細企業に勤務している人は社会保険への加入状況には特に留意して戴きたいと思います。



★KFPのセミナー案内★

◇資産運用セミナー◇

<知って得するシリーズ～初級者の資産運用> 全4回シリーズ

これから資産運用を始めたい方、基礎から資産運用を学びたい方に最適です。
4回連続のセミナーをすべて出席されますと資産運用を系統だって学ぶことができます。
ご希望のセミナーだけを選ぶことも可能です。

- ◆第一回 9月10日(土)13:30～16:00 (無料) 会場:KFP内教室(横浜駅西口)
一部「資産運用の前にまずライフプランを」
二部「資産運用の基礎とこれから学ぶ債券運用」 講師:鈴木 榮三郎氏(CFP)
- ◆第二回 9月17日(土)13:30～16:00 (無料) 会場:KFP内教室(横浜駅西口)
「これから学ぶ株式投資」 講師:岡野 征治氏(CFP)
- ◆第三回 9月24日(土)13:30～16:00 (無料) 会場:KFP内教室(横浜駅西口)
一部「これから学ETF」 講師:磯野 正美氏(AFP)
二部「これから学ぶJ-REIT」 講師:堀江 雄二氏(CFP)
- ◆第四回 10月8日(土)13:30～16:00 (無料) 会場:KFP内教室(横浜駅西口)
「これから学ぶ投資信託」 講師:佐藤 博信氏(CFP)

注) 各セミナーの終了後にご希望者の方へ無料ミニ相談がございます。

お気軽にお申し込みください。

◇住宅ローンセミナー◇

フラット35Sの金利1%引下げ申し込み9月末で終了！！

今後の住宅ローン選択はどうあるべきか？

- ◆10月2日(日)13:30～16:30 (無料) 会場:KFP内教室(横浜駅西口)
<1%引き下げ終了 それでもやはり、安心・有利なフラット35S！>
一部「安心な住宅ローン選び」 講師:吉田 美砂緒氏(CFP)
二部「住宅取得後の家計の問題点と解決法」 講師:平野 雅章氏(CFP)
三部「フラット35S」の技術的条件 講師:大野 雄一氏(予定)
住宅金融支援機構 横浜センター調査役・一級建築士

注) セミナーの終了後にご希望者の方へ無料ミニ相談がございます。

お気軽にお申し込みください。

<セミナー・無料相談のお申し込み>

* E-Mail: info@fp-kanagawa.com に①お名前②E-Mail アドレス③電話番号

④ご希望のセミナー名 をお書きの上お申し込みください。

* 電話: 045-315-0121 にお申し込みください。

* セミナーの詳細と会場の地図: <http://www.fp-kanagawa.com/seminar/index.html>
でご確認願います。

★KFPニュース★

◆ポートフォリオセミナー開催される◆

7月9日(土)にKFP投資教育グループが1年半ぶりに「最新情報セミナー」を開催しました。このセミナーは6回連続の投資セミナーの最終回として開催されたものです。

一部では鈴木榮三郎氏の「財政問題と定年退職者の不安」というテーマで日本国債問題に対する個人の対応策がとりあげられました。二部では投資に関する最新情報について、滝田知一氏、土井健司氏、岡野征治氏、堀江雄二氏の4名によるパネルディスカッションが行われた。パネルディスカッションについてはレジメがない討論方式なので、その場で記録も残らないのはもったいないとの意見がだされ、今後、記録の残し方、活用の仕方について検討することになりました。



◆盛況だった住宅ローンセミナー◆

7月24日(日)にKFP住宅グループ主催のセミナーを開催しました。「まだ間に合うフラット35S」というテーマでしたが、9月末に融資枠が満杯になるとの情報もあり、教室がほぼ満杯になる盛況ぶりでした。しかもほとんどの方がセミナー後のミニ相談を熱心にされていました。

◆安心で豊かなくらしのガイドブック 2011年度版好評発売中◆

KFPが発行している「安心で豊かなくらしのガイドブック」2011年版が好評発売中です。有隣堂または当組合で定価1000円でお求めいただけます。

2011年版は法改正などに対応するとともに税に関する「くらしの税金」を追加しています。



2. 『くらしに役立つ「マネーカ」検定』第35回

～旅行保険編～

AFP:佐藤 房子



読者の皆様の「マネーカ」を磨く3択クイズです。今回は、「旅行保険」に関する問題です。

問1、鈴木さんは定年退職後ご夫婦で旅行に行くのが趣味の1つ。三陸海岸への計画を立てました。美しい海岸線を堪能し、岐路に着いた3月11日、新幹線から降りたとたんに地震に遭遇。駅の階段で揺れがひどく、転んでしまい腰を打ってしまいました。国内旅行傷害保険に加入していますが、ケガの治療費は下りるでしょうか？

- ①全額下りる
- ②全額下りない
- ③見舞金が支払われる

問2、鈴木さんが海外に行こうとして海外旅行保険に入っていたのなら、地震によるケガの治療費は支払われるのでしょうか？

- ①全額下りる
- ②全額下りない
- ③見舞金が支払われる

問3、イタリアに出かけた鈴木さん、旅行途中で止めてあったオートバイと接触し転んでしまい、手首を捻挫してしまいました。現地の病院で治療を受けましたが、日本と違い治療費がびっくりするような金額でした。海外旅行保険に入っているのですが、持ち出しにならないか心配です。かかった費用は出してもらえるのでしょうか？

- ①全額下りる
- ②全額下りない
- ③限度内でかかった費用が支払われる。

(解答は巻末をご参照ください)

3. 『ベテランFPの目』第25回

～ラストメッセージ～

CFP:葉山 俊夫

4月21日に亡くなった元キャンディーズの田中好子さんの肉声の「ラストメッセージ」が話題となりました。

大震災の影響で、エンディングノートに「ラストメッセージ」を残す人が増えてきています。エンディングノートには、ラストメッセージ以外にも銀行口座の一覧や加入済みの保険一覧、重要連絡先、葬儀に関する希望などが書き込めるようになっていきます。万一の時にこれ一冊があれば、保険証券がなくても証券番号などがわかり保険請求がスムーズにいくなど、思いを伝える以外にもいろいろと役に立ちます。ただ、エンディングノートに遺言を書いても、法的な効力はありませんので、注意が必要です。



4. 『賛助会員の声』第9回

～リタイア後のライフプランニングの重要性～

AFP:高部 真生

つい先日義父が定年退職を迎えました。「お金の面では迷惑はかけないから安心してくれ」と言われましたが妻が2人姉妹の長女である以上何かあれば面倒をみるのが筋であると感じています。

リタイア後の生活で本人、家族ともに最も懸念されるのは介護が必要になったときのサポート体制であります。統計を見ると要介護状態になる割合は3割をきっており、多くの方は介護を必要とせ



ずに生活をしていることとなります。しかし、介護が必要になった際に経済的な準備ができていないと家族間でのトラブルになりかねません。リタイア後のライフプランニングにおいて、経済面はもちろん本人と周りにいる人間が安心できるメンタル面も考慮した提案を心がけていきたいと思います。

「くらしに役立つ『マネーカ』検定」第35回 <解答>

問1、正解②

国内旅行保険は、旅行の為に家を出たときから、自宅に帰るまでの間の補償がありますが、地震、津波、噴火によるケガは補償の対象外となっています。中身を確認してから加入しましょう。

問2、正解①

海外旅行保険は国内旅行保険同様、自宅を出てから、家に帰るまでの間の補償があります。国内旅行保険と違う所は、地震、噴火、津波による補償もされる所です。国内、海外ともにケガだけでなく、細菌性食中毒など補償もありますのでやはり加入の際は中身のチェックを忘れずに。

問3、正解③

海外で怪我をしたときの治療費は、傷害保険と異なり治療費用保険となっています。治療費として一定額が支払われるのではなく、かかった費用を補償するという実損填補(実費支払い)となっています。契約の際上限いくらまでの支払いがあるのか、確認しておいてください。

◇編集後記◇

『かもめのひろば』は、今月号で60号を迎えました。創刊から満5年を迎えたわけですが。これも読者の皆様のご支援の賜物と編集局一同心より感謝申し上げます。『ライフプラン寸考』や『くらしに役立つ「マネーカ」検定』などは、長期に渡り連載が続いています。その他、好評のうちに連載が終了した記事も数多くあります。お時間が許せば是非ともバックナンバーをご覧ください。『かもめのひろば』を通じて、その時々を歴史を振り返ってみるのも楽しく、役に立つかと思われま。

バックナンバー <http://www.fp-kanagawa.com/melmaga.html>

ところで、皆様はどのように夏休みを過ごす予定でしょうか？ 私はひと足早く、7月末に1回目の夏休みを取りました。我が故郷・小諸の中棚温泉に泊まり、島崎藤村や高浜虚子の文学に触れてきました。

山国の蝶を荒しと思はずや 高浜虚子
虚子の代表句のひとつですが、改めて感ずるところがあります。

第2回目の夏休みは9月に取る予定です。福島の高湯温泉に仲間と行く予定にしています。震災から5か月を経て、更に原発の風評被害が酷くなっていますが、少しでも被災地に貢献できれば良いと思っています。

『かもめのひろば』編集長：中澤 英雄

※本誌の記事は皆様への情報提供のみを目的としておりますのでライフプランの決定や金融商品の売買などに際しては必ずご自身の責任においてご判断ください。

※『かもめのひろば』の配信停止を希望する方は、

<http://www.fp-kanagawa.com/FormMail/index.htm>

より、配信停止の手続きをお願いいたします。

『かもめのひろば』 第 60 号 8 月 11 日発行

発行人:仁科 真雄

編集人:鈴木 榮三郎

編集長:中澤 英雄

発行所:神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル7F

TEL 045-315-0121 FAX 045-315-0122

URL <http://www.fp-kanagawa.com> e-mail info@fp-kanagawa.com